

広報 な か わ だ 2022年 2月



第496号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045) 803-6141

2022年2月6日

<https://nakawada-catholic.com>



祝 聖堂・小聖堂再建工事完成！

フランシスコ・ザベリオ 日野武満 神父

令和4年も2月に入り、昨年6月から開始された教会再建工事が1月中旬に完成となりました。

2月26日に司教様による再建の祝福式を行うスケジュールが組まれています。

教会委員会、教区建設委員会、第5地区教会、教会信徒の皆様からのご協力を頂き、資金返済目安も(約20年)たち、新しい聖堂で今年の復活祭を迎える事が出来ることを神の恵みに感謝しています。

戸塚区から泉区になり近隣に住宅、マンション、アパート、高齢者施設、幼児施設等が次々と建設されて人口も増加してきたこの地で、次の世代に希望と喜びがありますように。



教会ごよみ(2・3月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
2月	5	土			入門講座(14:00)
	6	日	主日ミサ(9:00)	年間第5主日	(地区別制限なし) 信徒大会
	12	土			教会委員会(10:00) 入門講座(14:00)
	13	日	主日ミサ(9:00)	年間第6主日	第3地区
	19	土			入門講座(14:00)
	20	日	主日ミサ(9:00)	年間第7主日	第1地区
	26	土	司教ミサ(10:00)		聖堂・小聖堂 祝福式
	27	日	主日ミサ(9:00)	年間第8主日	第2地区
3月	2	水	灰の水曜日ミサ(10:00) 祭儀(19:00)	灰の水曜日	(地区別制限なし)
	5	土			入門講座(14:00)
	6	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第1主日	第3地区
	12	土			教会委員会(10:00) 入門講座(14:00)
	13	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第2主日	第1地区 ゆるしの秘跡・典礼研修会
	19	土			入門講座(14:00)
	20	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第3主日	第2地区 ゆるしの秘跡・典礼研修会
	27	日	主日ミサ(9:00)	四旬節第4主日	第3地区 ゆるしの秘跡・典礼研修会

※祝福式ミサについては、感染状況を見極めてから詳細は別途お知らせします。

▶▶▶2022年度「横浜教区典礼研修会」について◀◀◀

例年2月11日に藤沢教会で開催されていた恒例の横浜教区典礼研修会も昨年はコロナ禍のため中止となってしまいましたが、今年は地区・小教区・修道院など共同体ごとにDVD動画（司祭講話）を観ていただき、そして分かち合いをするという新しい形式で行なうこととなりました。

全体テーマは「ミサとともにささげるわたしたち」で、今年の待降節第一主日から一斉に施行される「新しいミサ式次第と第1～4奉献文によるミサ」への霊的準備の意味も込められています。諸般の制約から、中和田教会ではこの研修を地区別に行われている主日ミサの終了後に行なうこととし、したがって以下の日程で3回行なうこととなります。

3月13日（日）主日ミサ終了後：第1地区の皆さまが対象

3月20日（日）主日ミサ終了後：第2地区の皆さまが対象

3月27日（日）主日ミサ終了後：第3地区の皆さまが対象

この研修は、決して典礼奉仕者だけではなく全信徒を対象とした内容になっています。
お忙しいことと存じますが、全ての信徒の皆さまの積極的なご参加をお願いします。



全体としては概ね2時間コースで具体的には以下の通りです。

① 講話1 「主の日をともに祝うことの意味」

横浜教区典礼委員長（小田原教会主任司祭） 宮内 毅 師

② 講話2 「ミサとともにささげるわたしたちという存在」

横浜教区典礼委員（鷺ノ宮教会主任司祭） 岡野 充良 師

③ わかちあい 「ミサを通じて一つになる信仰共同体 ～あなたにとって信仰共同体とは～」

（小野 雅彦）

改築本聖堂と新設小聖堂の祝福式(司教ミサ)について

長期に亘り、信徒の皆さまに絶大なご理解、ご支援、ご協力を頂いて推進してまいりました教会建物再建工事も、1月29日に無事引渡し式を終了することができました。これもひとえに信徒の皆さまのご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

そこで来る2月26日（土）に梅村昌弘司教様をお迎えして、また今迄ご支援ご協力を頂いてきた教区本部、教区建設委員会、第5地区近隣教会の司祭、教会委員長の皆さま、そして設計・監理、建設工事を担ってくださった皆様をご来賓としてお迎えして、祝福式（司教ミサ）を挙行することとなりました。

他方、皆さまご承知の通り、コロナ禍の脅威は収まるどころか益々感染拡大の様相を呈しております。したがって、まことに残念ながらご来賓含めて参列頂く方々の人数を極力絞らざるを得ない状況となりつつあります。

具体的な対応詳細につきましては、今後も教会委員会を中心に検討を進めてまいります。このような流動的な状況にあることを予めお含みおき願いたく、状況報告をさせていただきました。

（小野 雅彦）

～みんなの健康～

「その時のために備えること」(第3回)

～リハビリ現場から伝えたいこと～

前回に続いて、中和田教会の信徒で理学療法士として病院で日々患者さんのリハビリに関わっている方に高齢者に多い3つ症例をレポートして頂きました。今回はCさんの場合です。

<Cさんについて>

Cさん：70代後半男性—左脳梗塞で右半身麻痺。

一軒家で奥様と二人暮らし。杖なしで1日1万歩ほど歩いていた。家事は奥様が行っていた。発症は自宅。まずは呂律が回らなくなり、その後右半身に力が入らず立てなくなり入院。およそ2か月半のリハビリを経て自宅退院。病前と同じく杖なし歩行可能も右足に体重を掛けた際軽度ふらつき、200m程度の歩行でも疲れを感じたため退院後しばらく外出の際付き添いが必要となった。



<日頃からやっておくこと>

(その1)→定期的な健康診断を受ける。

Cさんは健康に自信があり、定年退職後定期健診を受けていませんでした。今回の発症で高血圧、糖尿病が判明しました。結果論になりますが健診を受け適切な管理をしていれば発症を未然に防げたかもしれません。

(その2)→終活についての御家族間での話し合いをしておく。(全症例について共通の事)

患者様に共通しているのは、退院後の今後のご自身について度々不安を口にされている事です。

80歳前後の患者様の話をお伺いすると、将来的に病気・怪我で認知・身体機能が低下し介護が必要となった際の大まかな方向性をご家族・親戚間で話し合いをされていないケースが非常に多いです。前回のBさんの例では自宅・施設両面での検討が必要となりました。結果としてCさんは自宅退院になったのですが、入院前に家族間での話し合いが何もしなされていないために不安がられていたのです。

どの程度の介助量なら誰がどの程度面倒をみられるのか、もしくは施設方向なのか、持ち家であれば相続、金銭管理は誰がするのかなど大枠は決めておいた方が良いでしょう。相続は多人数が絡むため後回しになりがちですが、いざ入院となると入院日数の期限があり対応に奔走することとなります。経験的に言うと70代後半ともなるといつ何が起きてもおかしくありません。

病気・けがは突然起こりますが、あらかじめ様々なケースを想定し話し合っておけば慌てず対応できるのではないかと考えます。

以上、3回にわたって、リハビリ現場からのご報告を致しましたが、これを参考になさって健康寿命を延ばし、幸福な人生を送られることをお祈り致します。

(武田洋一)

委員会だより（文中敬称略）

＜1月教会委員会＞（1月8日（土） 12名出席）

1. 日野神父様のお話

- ・新年あけましておめでとうございます。建物が改装されて快適です。私は年齢のせいで転びやすくなっていますので、気をつけます。

2. 教会建物再建：状況報告（岩淵建設委員長）（資料参照）

- ・建物はほぼ完成に近いですが、細かい補修工事が残っています。これからは外構関係の工事が始まります。司祭館の基礎工事、庭の平坦化、掲示板、縦看板、外構フェンス、マリア様像移設工事です。特に庭の水はけが悪い事に対する対策工事、マリア像の移設と新設土台作りが課題です。
- ・設備関係が終わった後、検査、引き渡しが行われる予定です。
- ・備品、設備費は30万～40万円程度安くなる見込みです。
- ・（小野委員長）備品が新しくなったこの時期に、備品台帳を整備する必要がある。
- ・（小野（和））新しく鍵の管理も必要である。

3. 新型コロナ対応（近隣教会動向、今後の行動基準）

1. 近隣教会（資料参照）

- ・前月とあまり変わりがないが、新しいオミクロン株が増えつつあるので、予断を許さない。

→2月末までは原則として、地区別の主日ミサを継続することに決定した。

4. 新聖堂祝福式（梅村司教様ご来訪：2月26日（土））

- ・来賓者への招待状発送の準備と発送先の候補案が提案された。
- ・当日のリーフレット作成、祝福式典礼、式全体の構成について検討された。

5. 典礼・行事

- ・1月9日（日）の成人祝賀ミサの該当者は2名。プレゼントは行事部が用意する。
- ・灰の水曜日のために、そろそろ枝の回収を呼び掛ける。

6. 財務（小野（和）・小野委員長）

- ・12月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。
- ・昨年度の一般会計は支出が減っているので、残高から建設会計への繰り入れも可能である。
- ・まだ工事が完成してないので思わぬ出費が出てくるかもしれないが、工事・支払完了後に改めて（次世代の負担軽減のための）融資金前倒し返済の検討を行なう提案をする。

7. 来年度に向けた委員長、副委員長、役員の改選について

- ・委員長には神父様も含めて強く小野委員長の継続を望む声が多いので、お願いしたい。
- ・各Gは話し合い役員の改選や活動の見直しを行い、計画を信徒大会に向けて用意してほしい（締め切りは2週間後＝1月29日）。

8. 2022年度横浜教区典礼研修会について（資料参照）

- ・横浜教区典礼委員会より通知があり、今年度の典礼研修会は、動画配信で行う（40分×2本）。

小教区でメンバーが集まって動画を一緒に視聴し分かち合いをしてほしいとの事。小教区単位で申し込みをするので教会委員会から纏めて申込み、その後皆様にお知らせします。

9. その他

- ・信徒大会：2月6日（日）主日ミサ終了後に行う。

＜次回委員会 2月12日（土）＞

以上

教会からのお知らせ

■訃報

ベルナルド 上野 知哉様

（享年 48）

12月31日に帰天されました。

謹んで、哀悼の意を表します。

（総務グループ）